

## パブリックコメント意見整理票※第3次佐世保市子ども読書プラン

番号	ご意見の箇所	内容	回答
1	-	読書をすすめる取り組みは、素晴らしいと思いますが、(図書館などでの読み聞かせなど)コミュニティの情報を提供している場所が少ないと思います。 例えば、公共の場でのポスターだけでは、なかなか伝わらないのが現状だと思います。	①紙媒体の図書館だよりをはじめ、図書館ホームページやフェイスブックなどを通じおはなし会等の情報発信を行っておりますが、今後も周知に努めます。 ②また、公民館主催講座での紙芝居やおはなしコンサートなどの開催についても市民の皆様へ情報提供できる環境を検討してまいります。
2	-	絵本のおはなし会はとても良い時間だと思うので、これからも色々な場所で開催してほしいです。 個人的要望としては、昔ならではありますが、紙芝居など楽しいのではないかと思います。場所も室内でも良いですが、あえて公園などの外で楽しむ絵本の時間も又違った刺激があって良いのではないかと思います。	図書館では絵本だけでなく紙芝居・エプロンシアターパネルシアターなどさまざまな資料を使ったおはなし会を行っています。また、絵本の読み語りはもちろんブックトーク・アニメーション・ストーリーテリングなどの手法を使った読書活動も行っております。
3	P7 ブックスタート事業	4ヶ月児のブックスタートはとても効果的だったと感じています。その後の1歳児半検診の際なども引き続き、その年齢に合った本を定期的に一冊でも頂けると、より読書への親しみができ、効果的かと思えます。	「新一年生へのおすすめの本リスト」を作成し全一年生へ配布し、図書館ではリストに掲載している本を複数そろえております。また、学校図書館と連携して本を手に取りやすい環境作りを目指します。
4	-	毎週木曜日に市立図書館で行われている「おはなし会」にも時々参加していました。本に親しむと共に、母親同士の交流にもなり、とても良かったと思います。	ご意見ありがとうございます。 引き続き「おはなし会」等を通じた交流の場を提供してまいります。
5	P10 保護者への啓発	やはりスマホアプリなどの活用は多くなってきている中、紙ベースの活用推進というのはとても期待しています。	本の大切さ、重要性についてご意見ありがとうございます。 本計画の取組みを通じ、読書推進を図ってまいります。
6	P17 家読10分間運動の推進	本を読むこと、家族団らんもできること、素晴らしいと思うので、少しでも定着していくような、具体的な運動を期待しています。いずれも家庭の中から自然と読書に接することが、定着していくことになると思うので。	ご意見をいただいたように家庭での読書習慣を含め一体的な取組みを推進してまいります。

## パブリックコメント意見整理票※第3次佐世保市子ども読書プラン

番号	ご意見の箇所	内容	回答
7	P17 ブックスタート事業の実施	ブックスタート事業では子どもが絵本に触れあうことで、具体的に成長過程においてどのような効果が得られるという説明(説明が難しければプリントを配布等)が必要かと思いました。本の読み聞かせを自宅で行うことを負担に感じている親も身近にいるので、効果を理解できれば読み聞かせを行う親も増えるのではないかと思います。	ブックスタートパックをお渡しする際は、一人ずつ手渡ししながら趣旨の説明を行っています。読み語りを負担に思われぬようフォローもおこなってまいります。
8	P17 家庭での読書の推進	4歳の息子も1歳の娘も、4か月検診の時のブックスタートでいただいた「じゃあじゃあびりびり」と「ママだいすき」は、今でも大好きでよく読んでほしがります。絵本を通して知識や感性を身につけて想像力も豊かになってきていると実感しています。よく、家の近くの図書館を利用しています。毎週土曜日に「おはなし会」が行われていて、同じ絵本でも読み手が変わるだけで雰囲気がかがらりと変わったり、初めて会う「お友だち」と顔を見合わせたり指を指したりとコミュニケーションがとれて、とても楽しむことができています。	ブックスタートで手に取っていただいた本を通じて、お子様の変化を感じたとのご意見をいただき事業の効果を実感しております。また、図書施設へのご意見につきましても今後の運用に活かしてまいります。
9		車がある方は、少し遠い場所でも行きやすいですが、ない方のためにも、もう少し図書を貸出できる場所を増やして、「おはなし会」もいつ、どこで開催されているのか、情報をもっと知りたいと感じました。	地区公民館(7館)との連携により取り寄せでの貸し出しをできるようにしております。また、ネットワーク化拡充を検討しております。紙媒体の図書館だよりをはじめ、図書館ホームページやフェイスブックなどを通じおはなし会等の情報発信を行っておりますが、今後も周知に努めます。
10	P9 幼稚園・保育所等における読書活動の推進	子育て支援センターにもたくさんの絵本が置いてあり、子ども(1歳)も毎回のように楽しそうに読んでいます。貸出もあるようですが利用はしたことがないので、今後してみたいと思います。	ご意見ありがとうございます。家での読み聞かせ等は、親子の時間にも繋がります。引き続き、貸本も含め、利用しやすい環境を整えてまいります。
11		子どもが小さいときに気になるのが、本を破ったりしてしまうことなので、破れることのない厚い本が増えてくれると嬉しいと思います。また、支援センターの本棚もお母さんたちのリクエストなどで新しい本を入れたり、他のセンターと絵本の入れ替えなどで、新しい本もあるといいなと思います。	・絵本は扱い方によって破損・汚損してしまうことがありますが、その都度、補修を行っております。今後も引き続き、子ども達が本を大切に扱えるよう配慮していきます。 ・新しい本の導入の仕方等については、今後の検討課題にしていきたいと考えております。

## パブリックコメント意見整理票※第3次佐世保市子ども読書プラン

番号	ご意見の箇所	内容	回答
12	P22 図書館における読書活動の推進	相浦の図書室の児童書(絵本)を増やしてほしい。 講演会やおはなし会をしていることを知らなかったので、お知らせを広くしてほしい。 相浦の図書室で、子どもを連れて本を選ぶのが大変なので、年齢別や作者別などもう少し探しやすい選びやすく並べてもらえると助かります。 年齢別のおすすめの本を紹介してほしい。	相浦地区公民館図書室の絵本につきましては、より充実できるように努めるとともに、図書館と連携し、本の取り寄せも行っておりますので、ぜひご利用ください。 また、講演会やおはなし会については、図書館ホームページ等の情報発信を行っているところですが、さらなる充実を図ってまいります。 本の配置方法等につきましては、職員のスキルアップのための研修会等を開催する等により、利用しやすい環境づくりに努めたいと考えております。
13	P17 各地区公民館での読書の推進	近くの支所に図書室があるのは知っているのですが、暗くて古い感じが少し近寄りにくく、まだ利用したことがありません。明るく落ち着いた雰囲気があると、もう少し利用したくなるかなと思います。また、小さい子ども連れだと寝ころがっていたりハイハイするので、読み聞かせエリアに清潔感があると助かります。	各地区公民館には、市立図書館の分館的機能としての比較的大きな規模の図書室(早岐、相浦、世知原、宇久)と、身近な図書室機能として各地域の資料や児童図書等に触れ合える小規模の公民館図書室(または図書コーナー)を設置しております。 ご意見には「支所に図書室」と記載してありますので、支所併設の地区公民館にある小規模図書室のことと推察しますが、ご指摘のとおり施設の老朽化等により、古い施設が存在することは認識しております。 今後、施設を整備する際には、身近な図書室として利用しやすい施設への整備に努めますが、まずは、現状の施設状況の範囲内で地域の皆様が気持ちよく利用できるような環境・雰囲気づくりに努めてまいります。
14	P11 全校一斉読書の充実	今は子どもが小さいので、メディアとの距離感や紙媒体の絵本を親から与えてコントロールできますが、大きくなるにつれて難しくなると思うので、学校での朝読書(10分読書)など、すべての学校で施行されると嬉しいです。目指せ100%!!!	全校一斉読書活動の取組みについては、ご指摘の100%実施を目指してまいります。

## パブリックコメント意見整理票※第3次佐世保市子ども読書プラン

番号	ご意見の箇所	内容	回答
15	-	<p>私を知る限り、小・中と子どもがいますが本を読む親子はほんの一部、ごくわずか。親子ともにスマホやゲームばかり。コミュニケーション(言語での)低下、成績も…。学校のメディア講習も聞きにくる親は(あまり、ほとんど)いないし。</p> <p>まず親からメディアを、せめて子どもが起きている時間は見ないとかTVつけないとか、メディアを一週間でもやめて依存体質を変えていくことから。親を見て子は育つので、子だけ変えようとしても、興味のある親の所しか変わらないと思います。</p> <p>高校生くらいになるともう手が付けられない。そのまま非行につながるということ。親が子どもと一緒に本を読み、ゲームやりに子守を任せない、スマホを買い与えない、が大事ですよ。</p> <p>佐世保っ子の健全育成、学力アップのためにまず、親の意識改革になる活動をして下さると助かります。</p>	<p>ご指摘のとおりインターネットなど多様なメディアが身近にある中で、読書離れは深刻化してきております。</p> <p>本市では、本計画で掲げる子ども像「本とのふれあいを楽しむ子」の実現のため、多くの本と出会える場所の創出を通じて、子ども達が読書へ関心をもち、親しむことができるよう関係機関と連携しながら施策の展開を行ってまいりました。</p> <p>第三次計画においても引き続き、重点施策として「家庭での読書活動の推進」に取組み、保護者の皆様に読書の重要性をご理解いただくよう努めてまいります。</p>
16	P7 公民館講座の充実	<p>現在2歳になる子どもと週一回市立図書館の児童館を利用させていただいています。1歳すぎる頃までは赤ちゃん向けの読みきかせに参加していましたが、動きまわるようになると、他の赤ちゃんにぶつかると危ないと感じ、しだいに足が遠のくようになりました。本当は読みきかせにも参加させたいです。平日の昼間、1～2歳児向けの読みきかせ講座があればありがたいです。</p>	<p>図書館では毎週土曜日に2歳から未就学児向けのおはなし会を開催しております。また、他団体による低年齢向けのおはなし会も平日の図書館で開催しています。</p> <p>また、一部の地区公民館では、主催講座として紙芝居やおはなしコンサートなどを開催しております。</p>
17	P19 絵本に楽しむ機会の充実	<p>図書館や支援センター等での絵本イベントへよろこんで参加させて頂き、絵本の影響力のすごさを感じています。せっかくの機会ですので、もっとたくさんの方に見て頂けるよう周知の方法がもっとあればいいのではないかと思います。</p> <p>年齢別の会があってもおもしろいと思う。</p>	<p>毎週木曜日に0歳から2歳まで、毎週土曜日に2歳から未就学児、及び幼児小学生向けと対象をわけておはなし会を開催しております。</p> <p>また、周知については、紙媒体の図書館だよりをはじめ、図書館ホームページやフェイスブックなどを通じおはなし会等の情報発信を行っておりますが、今後も周知に努めます。(1の回答と同様)</p>